

プリズム

第 18 号

- 三重県いなば園
発行責任者 園長 青木 徹
〒514-1252
津市稲葉町 3989 番地
- 電話 (059)-252-1780
- ファックス (059)-252-1374
- ホームページアドレス
<http://www.inabaen.com>
- 発行年月日 平成 29 年 8 月



師を偲んで

三重県いなば園 園長 青木 徹

プリズム開所前からお世話になっていた加藤孝正先生が六月に永眠されました。

先生には忙しい中、先生からいただいた「津の福祉に役立てば」とのお言葉に甘え、小さい幼児から障がいのある大人まで親身にアドバイスをいただきました。そのアドバイスはいつも利用者の事を想った温かいもので、言葉では伝えられないほど助けていただきました。そのおかげで、プリズムでは毎日、子どもたちとともに過ごしながら、お母さん、お父さんや兄弟そしておばあちゃん、おじいちゃんと、家族の風景を感じ、個々に合った支援を目指しています。

先生の教えから、私たちは、縁あって出会った小さな命の大切さを感じています。それぞれの命の中に、愛を奮い立たせる希望の光が与えられているのだと思います。闇が深まるこの世界の中で、愛すること、共に生きることを大切にしながら、本人への支援から始めます。子どもたちの新たな発見が新たな成長につながり、家族にとって育ちへの安心感と期待感、そして子どもへの愛情へとふくらんでいきます。同じ境遇にいる仲間と知り会え、色々な情報も共有することで、家族の社会参加にもつながればと思います。



「もうすぐ、お夕飯だから、お片づけしてね」と言っても、なかなか片付けようとしません。

お悩みですね。遊びに集中できることは、いいことですね。切り替えることが難しいのですね。

かたづけます のカードを示してみるのも一つの手かもしれません。

かたづけます

何回も何回も言われると、言われている方も意地になり、言っている方も、

徐々に声を張り上げてしまいがちですものね。カードをトントンと指さして、にっこりしてみましょ。

「あなたが、もうすぐ片付けることを私は信じているよ」という目の色で。お母さんの甲高い声が響き渡るより、相当落ち着いた環境になりそうです。

時計の絵を描いて、前もって片付けの時間を予告しておくのもいいかも知れません。

長い針、短い針がわかる子には、その絵を。デジタルで数字を読むのが得意な子はその絵で。

『あと何分』と視覚でわかるようにするタイマーも教育現場では使っています。

前もって、自分がすることの見通しが持てると心の準備もしやすいのかもかもしれません。

この方法に慣れるまでは、ゆっくり取り組みましょ。

片付けが途方もなく大変な状態にまで散らかってしまっているかも知れません。

「次のおもちゃで遊ぶ時は、要らないものは片付けてから」とは言っても、どんどん遊びが広がることもありますしね。色鉛筆などは1本使ったら、片付けてから次の1本を出すことを、一緒に過ごせるときに身につけさせると助かりますね。根気のいることですが、気長に伝えていきましょう。

そして出来た時は、「やればできるじゃん」ではなく、おおいに褒めましょ。どんな小さなことでも、出来るようになったとき、当たり前と思わず、10倍くらいに褒めましょ。

お片付けを手伝いながら、最後の一つは本人が片付けた感じになるようにして、達成感を味わわせるのもいいですね。気持ちがすっきりするでしょう。

今まで集中していたことから、頭の中を切り替えるのに兎に角、時間がかかるのかもかもしれません。

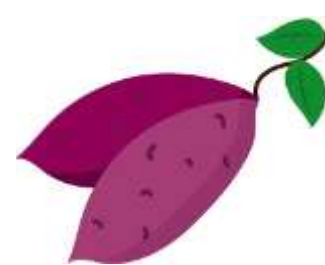
頭の中を整理して、気持ちが納得して、行動に移せるまでじっと見守り、根気よくかかわってみましょ。

そして、褒めるにはどうしたらいいか、あの手この手を試してみましょ。

成功例は、是非プリズムの職員にも教えてください。指導の参考にします。



サツマイモの苗植えに参加しました！



児童発達支援管理責任者 上野美由紀

梅雨晴れの6月15日(木)、夏本番を思わせる日ざしの中、いなば園とみさとの丘学園、栗葉幼稚園の地域交流事業「さつまいもの苗植え」体験にプリズムの子ども達にも参加して頂きました。外へ出るわくわく感一杯の子ども達は、プリズムの玄関の外で早速ダンゴムシを見つけて不思議そうに触ったり、畑までの土手をスタッフと手を繋いで一步一步慎重に上り下りしたり、工房の利用者さんに手渡してもらった苗を一本ずつ、大事にそっと土の上に置いた後、土を握ってはその根元に何度も土を振りかけながらキャッキヤと笑い声をあげたり・・・それぞれが苗植え体験を楽しまれている様子がかうかがえました。

秋には大きく育った美味しいさつまいもの収穫の日がやってきますね！

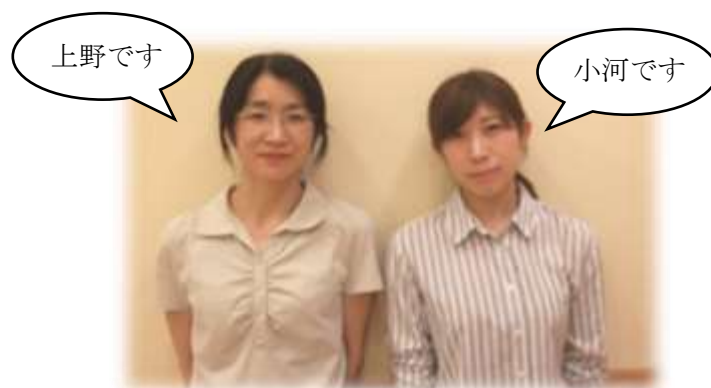
それまで、工房の利用者さん達が毎日丹精込めて育ててくれますので、収穫の日を楽しみにしててくださいねヽ(*´▽`*)。



新任職員紹介

うえの みゆき
上野 美由紀 (児童発達支援管理責任者)

おがわ ももえ
小河 百恵 (専任児童指導員)



はじめまして、新年度より成人棟もみのき寮・工房いなばからプリズムに異動してきました。子どもたち一人ひとりとしっかり向き合い、子どもたちの「できる」を増やすお手伝いをしていきたいと思っています。子どもたちの愛らしい笑顔とパワフルな元気をもらって、頑張っていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

お知らせ

寄付

保護者様より、雑誌や絵本、おもちゃなどのたくさんの寄付をいただきました。頂いたものは、大切に使用させていただいております。ご協力ありがとうございます。引き続きご協力をお願いします。



↑ 第1回 保護者勉強会・座談会の様子

保護者勉強会・座談会、自由参観について

今年度は、家族支援の催しとして、保護者様の勉強会・座談会、自由参観を開催しております。現在、第1回勉強会・座談会は6月24日(土)、自由参観は7月10日(月)～15日(金)に開催されました。

保護者様のアンケートにて貴重なご意見を多数いただきました、ありがとうございました。スタッフ一同、今後の支援に生かしていきたいと思っております。

次回開催予定

【勉強会・座談会】 第2回：平成29年11月11日(土) 第3回：平成30年2月3日(土)
いずれもAM9:00～12:00 場所：プリズム療育室

【自由参観】 第2回：平成29年12月11日(月)～15日(金)
① 9:00～11:00 ② 15:30～17:30

編集後記

あっという間に8月に入り、日差しもひととき強く照りつける季節となってきました。夏休みを迎え、さらに元気いっぱいの子ども達に、プリズムでも楽しい夏の思い出をたくさん作って欲しいと思っています。今年度、スタッフが入れ替わり、気持ちも新たに力を合わせて支援に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

プリズム編集責任者 小河 百恵

